

SUMITOMO-SOILMEC **7-ドリル**

SD 515



SUMITOMO-SOILMEC アースドリル

多彩な工法 地盤に対応できる多機能マシン。

オールケーシング工法対応、都市工事の最先端マシン。

イタリア・ソイルメック社とのタイアップによる
R-15ロータリーテーブルを採用。
フロントアタッチメントの交換で、
大口径アースドリル工法にも、
オールケーシング工法にも威力を発揮。
強力な回転駆動トルクと相まって、
多様な地盤に対応できます。

最大掘削穴径

2.5m

最大掘削深さ

53m

最大回転駆動トルク

15.0t.m



SD-515は、大口径アースドリル工法(各種工法による拡底杭を含む)はもちろん、強力な掘削トルクと全周回転式ケーシングドライバの接続駆動によって、オールケーシング工法機として活躍する最新鋭・多機能マシン。

既設の基礎構築物や地中障害物が問題となる都市工事をはじめ、山間地の軟岩・玉石層の掘進など幅広い作業を効率良くこなします。

耐久性抜群の丸型ケリーバ採用。 用途に応じて使い分けも可能。



伸縮式ケリーバは剛性の高い丸型。用途に応じて5段摩擦式ケリーバと、全体にロックがかかる4段ロック式ケリーバの使い分けも可能です。

摩擦ケリーバ	……………	5段×13.3m
		掘削深さ53m
ロック式ケリーバ	……………	4段×11.3m
		掘削深さ35m

スラストストロークは6.2m 作業は高精度・高能率。

6.2mのスラストストロークで精度の高い掘削が可能。またロック式ケリーバ使用時は15tfの押付力をケリーバ先端工具に伝えることができ、この強力なパワーでドリリングするため、ハードな土質でも能率よく作業できます。



ロータリーテーブルで 直接ケーシング駆動。

ロータリーテーブルの駆動部ローター下段に、相手ケーシングに合わせた駆動フランジを取付けることによって、ロータリーテーブルで直接、ケーシングの回転、圧入、削孔、引抜きができる合理的な設計です。



余裕の作業能力を誇る、 馬力のハイパワーエンジン。

エンジンは260馬力のハイパワー。ロータリーテーブル、ケリーバ巻上げウインチ、ケーシングドライバ等に余裕のパワーを供給します。また全周回転式ケーシングドライバ駆動時でも、ケリーバを同時駆動できます。



全周回転式ケーシングドライバの 取付けも可能。

本体ローター部にはブラケットを装備し、全周回転式ケーシングドライバの取付けが可能。



操作性、居住性に優れた 快適なキャビン。

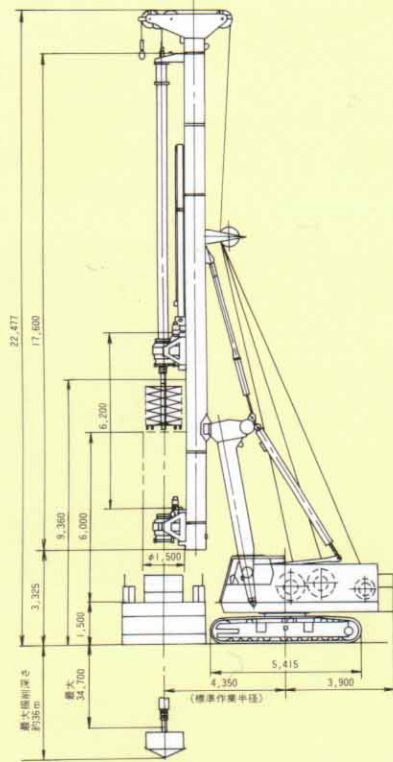


操作レバー、各種スイッチを機能的・合理的にレイアウト。効率よく作業でき、オペレータの疲労も最小ですみます。

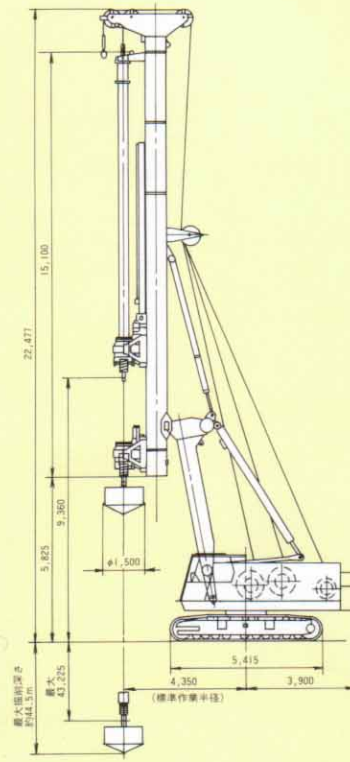
徹底した低騒音設計、 市街地での作業も安心。

車体各部に徹底した騒音対策を施し、市街地作業の気づかいを軽減させています。





ロッキングクレーバ使用時



摩擦クレーバ使用時

■主要仕様

本体型式	SD-515		
アースドリル型式	住友ソイルメック R-15		
駆動方式	本体油圧駆動方式		
クレーバ型式	ロッキングクレーバ 摩擦クレーバ		
クレーバ長さ(標準)	m	4段×11.3m 5段×13.3m	
リーダ全高	m	22.5	
最大掘削穴径	ケーシングドライバー付	mm	1,500
	アースドリル時	mm	2,500
クレーバ回転トルク	t-m	15.0	9.3
最大掘削深度(バケット取付ピン位置)	m	35.0	53.2
クレーバ最大巻上力	t	20	
補助吊最大巻上力	t	20	
補助吊最大荷重	t	6	

注1. 作業速度は、負荷により変動します。

2. 補助吊能力とは、アースドリル施工時のスタンドパイプ、鉄筋籠、トレミー管のつり込み作業時の吊り能力をいいます。

3. 全装備重量には、バケット重量は含まれません。

作業速度	第3ドラム最大巻上力	t	14
	バケット回転速度	rpm	18/9
	クレーバ・巻上・下ロープ速度	m/min	70/35
	補助作業巻上・下ロープ速度	m/min	70/35
	第3ドラム巻上・下ロープ速度	m/min	55
	度	旋回速度	rpm
原動機	走行速度	km/h	2.1/1.2
	名	称	三菱6D22-Tディーゼルエンジン
油圧ポンプ	定格出力	ps/rpm	260/2,200
	型式	可変容量	
	全装備重量	t	77
全装備時平均接地圧		kg/cm ²	1.04

